

で平均 2180 Lx であった。②積分球診療室の室内照度は全回路点灯にて 1720 Lx, D₆₅. 昼光色 1026 Lx, A光源. 昼光色で 1310 Lx, A光源. D₆₅ 点灯で 1270 Lx であった。③平常のフリッカー標準偏差値は例Aでは0.99, 例B0.95, 例C1.18, 例Dで1.37であった。④積分球診療室模型における作業前と後のフリッカー値は-1.0~-2.8の間にあり, 平均-1.7, 事務機の場合-0.4~-3.1, 平均-1.5と比較し疲労度の差は認められなかった。⑤積分球診療室における全回路, D₆₅. 昼光色, A光源. 昼光色, A光源. D₆₅ 点灯において, フリッカー値の差は+1.0~-1.2の間にあり, その差の平均は-0.3であり, 事務機-0.5~-2.5, 平均-1.0と比較しフリッカーによる疲労度は僅少であった。

第12回 松本歯科大学学会(例会)開催の案内

◎第12回松本歯科大学学会(例会)は, 昭和56年6月13日(土)午後1時より本学に於て開催致しますので, 何卒ご出席賜りますようご案内申し上げます。

松本歯科大学学会 会長 加藤 倉三

◎演題募集

講演に出題希望の方は, 400字以内 (B5原稿用紙使用) の要旨をつけ, 5月30日(土)正午までに集會幹事までお届け下さい。(講演時間は1題8分の予定)。なお講演終了後, 目的・方法・成績・考察の順に書かれた1,200字以内 (B5原稿用紙) の抄録を提出していただきます。

松本歯科大学学会 集會幹事

本学卒業生の会員の皆様へ

会員(卒業生)へ郵送した雑誌の返送がかなり多くなっています。住所に変更があった時は学会庶務幹事宛御報告下さい。

会費未納の会員の方は至急学会会計幹事宛会費を納入して下さい。なお不明の方は御照合下さい。